

Annual Report

2020

2020 年次報告書

CEOからのご挨拶



2020年が最も珍しい年だったと言っても過言ではありません。世界養殖連盟(GAA)は中でも活動を続けて来ました。リモートで作業することで、私たちの使命に集中する時間ができました。今年の業績と抱負がこの年次報告書に表れており、通常の年であれば称賛に値するでしょう。しかし、それらは新型コロナウイルス感染症(COVID-19)によって課せられた制限を考慮するとさらに称賛に値します。最も見事だったのは我々組織一人一人の「ニューノーマル」への適応力です。私たちが今皆様と共有したいのは、2021年とそれ以降の私たちの抱負です。最大の目標は新型コロナウイルスの大流行を乗り越えて、事業経営のための「ネクストノーマル」に進むことができるようにすることです。パンデミック以前の状態に完全に戻ることは決してありません。「情報通信、監査、サプライチェーン上の水産物の追跡のための技術」はビジョンの実現に向けて努力する中で、私たちにとってより大きな役割を担うことになります。私たちの使命は、世界水産物連盟(Global Seafood Alliance)への移行を通じて示されます。私たちはこれまで環境への責任、社会への責任、労働者の声、食品安全、動物の健康と福祉を保証してきましたが、適切に管理された漁業と私たちの加工工場の基準、そして世界の市場をつなげるため、保証の範囲を漁船にも拡大することにしました。

私たちの目標は責任ある形で生産された水産物を世界中に拡大することです。

私達は国連の持続可能な開発目標(SDGs)への取り組みをさらに強化することも目指しています。私たちの活動はSDGsの17の目標のほとんど、あるいは全ての達成に貢献しています。しかし、私たちはこれらの目標に対して自分自身を評価しなければなりません。政策提言、教育、認証に関して前向きな違いを生み出しているかどうか集中し、その取り組みを明確に示します。SDGsは私たちの取り組みが目指す基準です。

私はGAA関連企業の2020年の業績を非常に誇りに思っています。また、2020年の課題を勇気とコミットメントで乗り越えた水産業界の女性と男性も誇りに思うべきです。同じプロ意識と情熱で2021年以降に何が達成できるでしょうか。これは、SDGsの17の目標すべてに一貫して取り組んでいる健全なグローバル社会を目指す私たちの願いを実現する絶好の機会です。

Wally Stevens
CEO
Global Aquaculture Alliance

私たちのビジョン

世界の栄養需要を満たすために、
責任ある養殖水産物の役割を信じ、
果たすことができる世界の実現を
目指します

私たちはこのビジョンを実現するため、世界規模でのイノベーションを奨励しています。

生産者の皆様には厳格なベストプラクティスを採用するインセンティブを、環境や社会的責任の世界的リーダーとして認められている学術機関、政府、および非政府組織の皆様には有意義なパートナーシップの構築を、そして大小を問わず、すべてのステークホルダーの皆様には教育ツールを提供しています。また、国連の持続可能な開発目標(SDGs)によって浮き彫りにされた課題へも取り組んでいます。この報告書を通して、私たちの事業がSDGsにどのように貢献しているかわかりいただけたら幸いです。





2020年の活動

1月

GAAが“Come Together: Uniting the Wild and Farmed Seafood Sectors”を主催



2月

2019年年次報告書を発行

GAAアカデミーがin-pond raceway system (IPRS)を発表



3月

BAP認証を取得したヨーロッパスズキの生産者であるIdeal Fishに焦点を当てたビデオをリリース

合同会社西友が日本の小売企業として初めてBAP認証商品を発売



4月

Scottish Salmon Companyがヨーロッパで初めてBAP認証4つ星を獲得

中国の外食チェーン BantianyaoがBAP認証生産者からの仕入れを宣言

Seafarms Group Ltd.がオーストラリアのエビの生産会社で初めて4つ星を獲得

BAP認証生産者向けのリモート監査の試験運用を開始

5月

GAAが資金提供したOpen Philanthropyが動物福祉研究の結果を公開



6月

BAP認証が新しい飼料工場基準をリリース

Deyan Aquatic Products & Food Co. Ltd.が世界で初めてザリガニのBAP2つ星を取得

中国のスーパーチェーン BeiguoがBAP認証生産者からの仕入れを宣言

世界水産物保証(GSA)が Responsible Fishing Vessel Standard (RFVS)の所有権を獲得

2020年の活動

7月

中国のEコマース企業
Benlai GroupがBAP 認証
生産者からの仕入れを宣言

GAAが水産物加工施設向
けにCOVID-19ガイドン
スを作成

4人の新メンバーがGAAの
基準監視委員会(SOC)に着
任

8月

GAAが養殖場、ふ化場、
飼料工場のリモート監査の
試験運用を完了



9月

Kvarøy Fiskeoppdrett
ASがノルウェーのサーモ
ン養殖場では初めてBAP 認
証を取得



10月

GAAがGOAL国際会議を
初めてバーチャルで主催

Stirling大学のSimão
Zacarias氏が養殖業におい
て革新的な事を行った人に
送られる賞(Global
Aquaculture Innovation
Award)を獲得

GAAとBAPがアメリカの
水産物月間において、イン
スタグラムのインフルエン
サーキャンペーンを発表

East Coast Seafoodが初
めてBAP 認証CoC 基準を
取得

11月

GAAが戦略的パートナー
シッププログラムを再発表

BAP加工工場基準の新版
(第5.1号) がリリース



12月

Mercadonaがスペインの
小売企業として初めて養殖
水産物の調達基準にBAP 認
証を採用

GAAは最新のショートフ
ィルム「The Diver」を発
表





Still from GAA's latest film, *The Diver*, about the story of Ulises, a sea urchin diver, as he navigates family, a changing climate and the seafood industry.

メンバーシップハイライト

2020年、GAAの会員は組織だけでなく、水産業界全体の支えでもありました。優先順位も計画も変更された年にご支援いただいた会員の皆様には心より感謝を申し上げます。

グローバルな養殖コミュニティ全体をまとめる事を目的として、9月に戦略的パートナーシッププログラムを再発表しました。年末までに、世界中から会員が運営する45の協会を集めてイニシアチブに参加しました。

責任ある養殖慣行を推進するための取り組みを引き続き支援してくれた皆様に感謝の意を表すために、私たちは会員の特典を増やし、初めてのバーチャルGOAL国際会議をすべての会員に開放しました。

2020 GAAの会員数

309 57

個人会員

コーポレート会員



KAITLIN TILLY

The Island School

私たちは2019年1月、養殖業界内での人脈を広げ、情報共有のツールとして利用するためにGAAの会員となりました。養殖について更に学ぶことができるだけでなく、私たちの研究内容を共有し、アクアポニックスに関する知識を広められています。



MATT PARKER

University of Maryland

晴らしい組織です。GAAから送られてくる情報は役に立ちますし、今後も会員としてさらに学べるのを楽しみにしています。

もっと会員の声を読みたい方は、ソーシャルメディアでハッシュタグ #ofFISHalmember で検索してください！

感謝の気持ちを込めて

GAAは、皆様のご支援に感謝の意を表し、昨年のバーチャルGOAL国際会議をGAAの個人および企業のすべてのメンバー、GAA戦略的パートナー、およびBAP認証を取得した生産者とエンドーサーに公開しました。

会員の皆様、そしてスポンサーの皆様からの支援により、私たちは、GOALなどの非競争的活動を通じて責任ある養殖業の声として行動し続けることができます。より情報に基づいた、より教育を受けた養殖コミュニティは私たち全員に利益をもたらします。

GAAはこれからも皆様のお役に立つような、より深く、確かな情報をお届けし、教養のある養殖コミュニティづくりを目指します。



メンバーシップハイライト

メディアモニタリング & アウトリーチ

2年目となった今年も、GAAのメディアモニタリングプログラムは、世界中の責任ある養殖の声として機能し続けました。養殖に対する前向きな印象を持ってもらえるコンテンツを積極的に公開し、主流の報道機関による誤った情報にも対応しました。GAAとその関連ブランドは、2020年に1,564回メディアに掲載され、62億回のインプレッションを獲得しました。

Aquademia ポッドキャスト

Aquademiaは、水産に関する世界をリードするポッドキャストで、情熱的なスタッフとゲストが世界中から新鮮な情報をお届けしています。水産物の専門家、環境科学者、シェフ、好奇心旺盛な消費者必聴の番組です。6つの主要なポッドキャストプラットフォームでお聴きいただけます。

<https://www.aquaculturealliance.org/education/#education-aquademia-podcast>

#EatSeafoodAmerica キャンペーン

#EatSeafoodAmericaキャンペーンは、一般消費者の水産物の消費を促進するための業界を超えたイニシアチブです。シーフード・ニュートリション・パートナーシップ(SNP)が主導し、GAAとBAPは、SNPや他の数十の組織と提携して、ソーシャルメディアを通して世界全体に情報を広める手助けをしました。

ウェビナーとラウンドテーブル

GAAとBAPは、2020年、多数のラウンドテーブルとウェビナーを開催し、さまざまなトピックについて議論を開始し、参加者の学びをサポートしました。2回行われたラウンドテーブルでは、養殖と天然の水産物部門の統合と、業界関係者による水産サプライチェーンの新型コロナウイルス感染拡大への対応について議論しました。

ニュースレター

Global Aquaculture Advocate

Global Aquaculture Advocateは23年間、養殖の進化がわかるニュースや技術情報を伝えることで、GAAの使命である、責任ある養殖を支援してきました。記事へのアクセス時にログインが不要になった2019年9月から2020年末までの間に、アクセス数が月間100,000ページビューを超えるまでに急増しました。

Aquaculture 101

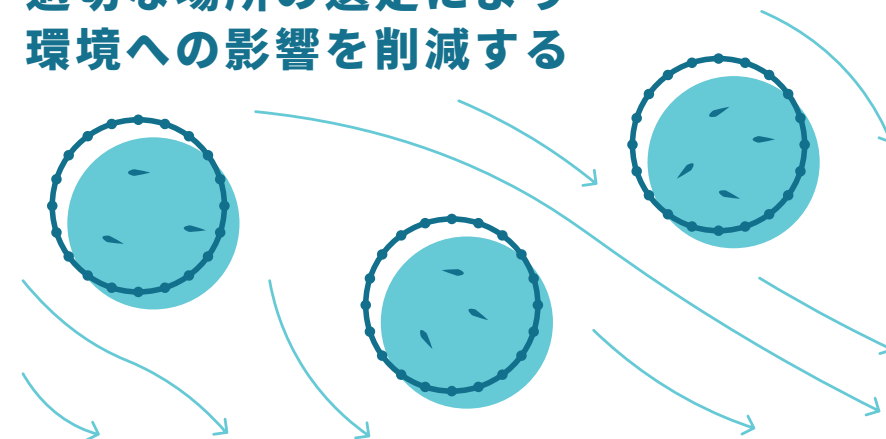
Aquaculture 101は、GAAが運営する、養殖の基礎について一般の方々に知ってもらい、わかりやすい方法で情報を広めるキャンペーンです。

キャンペーンは誤情報を正し、業界が将来有望である事実を伝えます。2020年のAquaculture 101では、養殖業と国連の持続可能な開発目標(SDGs)との整合性に焦点を当てました。GAAが毎月SDGsの目標1つを掘り下げ、政策提言、教育、認証におけるGAAの取り組みがそれぞれの目標達成にどのように貢献したのかを探りました。

詳細はソーシャルメディア

#Aquaculture101にて検索下さい。

適切な場所の選定により
環境への影響を削減する



魚には 人々に必要な 栄養が詰まっている



タンパク質



ヨウ素



ビタミンD



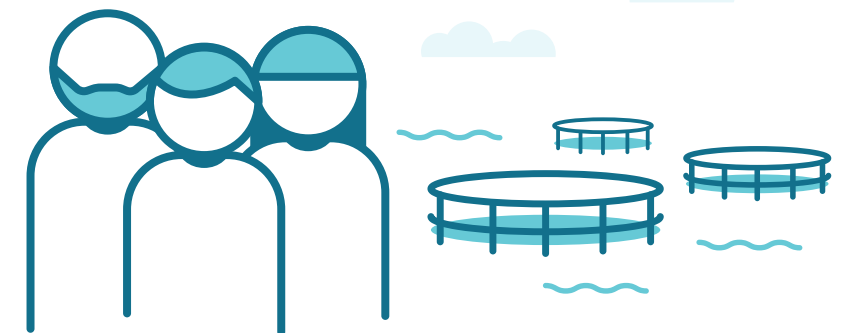
オメガ3脂肪酸



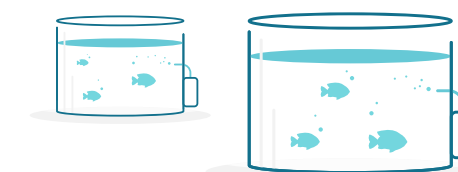
ミネラル

2016年時点で

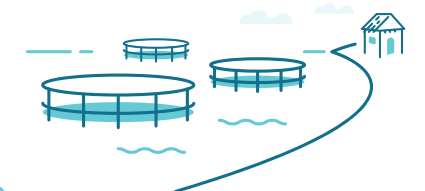
1,930 万人が
養殖業に従事している



閉鎖式循環システム
(RAS)は
資源効率が良い



養殖業は世界的に
農村地域に雇用を
提供する

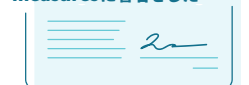


世界の沿岸地域の

47% が2012年から
2018年で水質を改善した



87カ国がIUU漁業（違法・
無報告・無規制漁業）への国際的
な取り決めである port state
measures に署名をした



メンバーシップハイライト

GAAの代表的なGOAL国際会議は、
2020年、史上初のバーチャルイベントとして進化しました



10月5日から8日まで開催されたバーチャルイベントでは10のセッションが開かれ、50人が登壇しました(うち約3分の2が初登壇)。イベントには約800人の視聴者が集まりました。2021年のGOAL国際会議では、10月のシアトルでの対面イベントとバーチャルイベントとのハイブリッド型を予定しています。



世界養殖イノベーション・アワード

2012年、GAAは養殖が直面する重要な課題に対する新しい解決策を見つけた個人や企業を表彰するコンテストを設立しました。

ファイナリスト3名

第8回グローバル・アクアカルチャー・イノベーション賞の3名のファイナリストは、Prairie AquaTechのMark Luecke氏、Stirling大学のSimão Zacarias氏、NuseedのPablo Berner氏でした。10月に開催された史上初のバーチャルGOAL国際会議での視聴者投票により、エビのふ化場での片眼柄切除に関する研究が評価されたZacarias氏が勝者として選ばれました。

Simão Zacarias



Zacarias氏の研究は、眼柄の切除により産卵が誘導されるという従来の定説を覆し、実際には病気の脆弱性が高まることを示しました。

Mark Luecke



Prairie AquaTechのME-PRO®は、サウスダコタ州で製造された植物由来のタンパク質成分で、持続可能性と消化性という2つの主要な目標の達成を目指します。

Pablo Berner



Nuseed®は遺伝子工学により、セイヨウアブラナからオメガ3脂肪酸などの栄養上重要な脂肪酸を豊富に生産しています。







責任ある水産物のマーケットへの広がり

西半球



生産者

米国

- BAP認証を取得したヨーロッパスズキの生産者であるIdeal Fishに焦点を当てたビデオをリリース

ラテンアメリカ

- ラテンアメリカ（主にチリ、エクアドル、メキシコ）の80の生産者が新たにBAP認証を取得
- BAPのランディングページをスペイン語で発表

チリ

- Nova Austral S.A. がサーモン養殖場にてBAP認証を取得

コロンビア

- 約60の生産者が主にティラピアのBAP認証を取得

エクアドル

- ラテンアメリカ最大のエビ生産者Santa PriscilaがBAP 4つ星を取得

エンドーサー

米国

- ウォルマートが新しい店内サイネージでBAP認証ロゴを掲示
- 小売市場の約75%、外食市場の70%がBAP認証を求める
- Albertsons、Amazon、Kings Food Markets、Nestlé Purina、Sprouts Farmers Market、Targetが小売およびフードサービス事業者として新たなBAP認証のエンドーサーに
- SyscoがサステナビリティプログラムにBAP認証を追加
- Fulton Fish Market、Metro Lobster Seafood、ImpactKitchen、Schwan'sなど、多くのオンラインシーフードデリバリー会社でBAP認証水産物の取扱を開始

GAAは、マーケットから生産現場まで、水産ビジネスに携わるすべての皆様がネットワークを広げられるよう真摯にサポートし、責任ある水産物に関するソリューションを提供してまいります。

責任ある水産物のマーケットへの広がり

西半球



生産者

英国

- Scottish Salmon Companyが英国とヨーロッパで初めてBAP認証4つ星を取得

ノルウェー

- Kvarøy becomesがノルウェーのサーモン生産者として初めてBAP認証を取得

中国

- Deyan Aquatic Products & Food Co. Ltd.が世界で初めてザリガニのBAP認証2つ星を取得
- BioMar Tongwei (Wuxi) Biotech Co. Ltd.が中国の飼料工場として初めてBAP認証に対応したトラウトとイシビラメ用の餌の提供会社になる
- Xinjiang Tianyun Organic Agriculture Co. Ltd.がBAP認証を取得

オーストラリア&ニュージーランド

- Seafarms Group Ltd.がオーストラリアのエビ生産者として初めてBAP認証4つ星を取得
- オーストラリアとニュージーランドで生産されるサーモンとエビの約90%がBAP認証を取得

オーストラリア&ニュージーランド

- 全ての大手小売店でBAP認証を採用
- 小売店の強力な推進や外食産業の支援増加によりBAP認証製品が拡大

エンドーサー

英国

- 小売市場の97%と外食市場の55%がBAP認証を採用
- HarrodsがBAP認証を調達方針に追加
- Marrfishが外食市場に向けたBAP認証サプライヤーに

中国

- 国内の主な小売企業、海外の小売企業、eコマースでBAP認証水産物を採用
- Shenzhen Pengcheng Marine ProductsがBAP認証へのコミットメントを強化
- 中国のレストランチェーンBantianyaoがBAP認証生産者からの仕入れを宣言
- Shijiazhuang Beiguo SupermarketがBAP認証生産者からの仕入れを宣言

日本

- 国際的な水産企業の大多数がBAP認証を認識し採用
- 合同会社西友が小売企業として日本で初めてBAP認証商品を発売
- 小売最大手の3/4がBAP認証水産物を採用

ヨーロッパ全体

- AuchanがBAP認証を調達方針に追加
- Metroが5ヶ国語でBAP認証をマーケティング

スペイン

- Mercadonaがスペインの小売企業として初めて養殖水産物の調達基準にBAP認証を採用



スポットライトビデオを発表

BAP認証生産者 Ideal Fishの特集

生産者にスポットライトを当てる取り組みの一環として、BAP認証を取得した生産者、IdealFish社を特集したビデオを3月に公開しました。同社は2013年から閉鎖循環式養殖システム(RAS)を使用してヨーロッパズギを養殖しています。

彼らの約5,852平方メートルの施設は、米国東海岸の主要な大都市から近い、コネチカット州ウォーターベリーにあります。



ERIC PEDERSON

Ideal Fish 社長兼CEO

「私たちは事業計画の策定当初から、水産物生産の絶対的基準とも言えるBAP認証の取得に対して非常に関心がありました。BAP認証は、私たちの事業経営や、商品の生産方法が最も高く厳格な基準を保っていることをお客様に伝えられる方法だと考えています。」

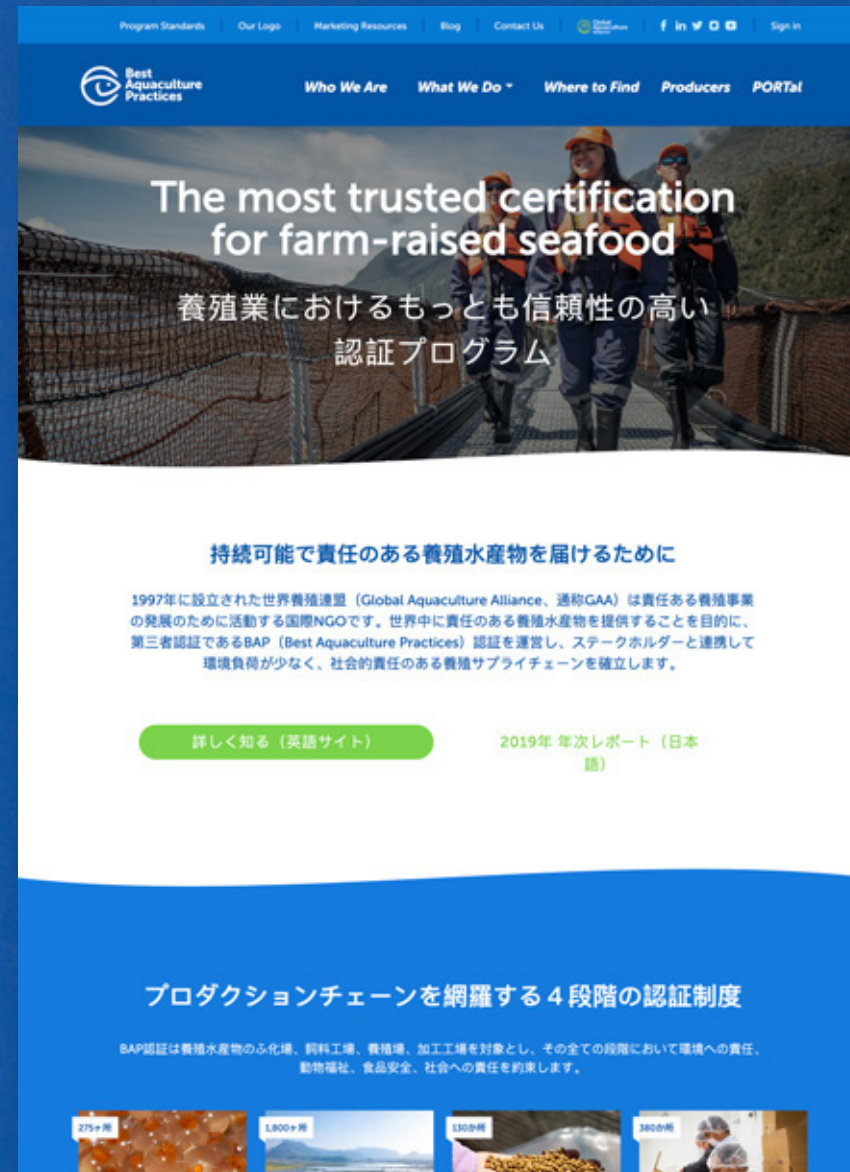
このビデオでは、最先端のRAS技術、トレーサビリティの取り組み、およびBAP認証を取得した理由に焦点を当てています。Facebookで先行公開後、YouTubeとBAPのソーシャルメディアプラットフォームに投稿され、8,000回近く再生されました。このビデオは、BAP認証生産者とその責任ある慣行を強調するためのBAP認証による大きなイニシアチブの一部です。BAPはこのように動画を通して、認証を取得した生産者自身と生産者が責任を持って養殖を持って養殖していることを紹介しています。



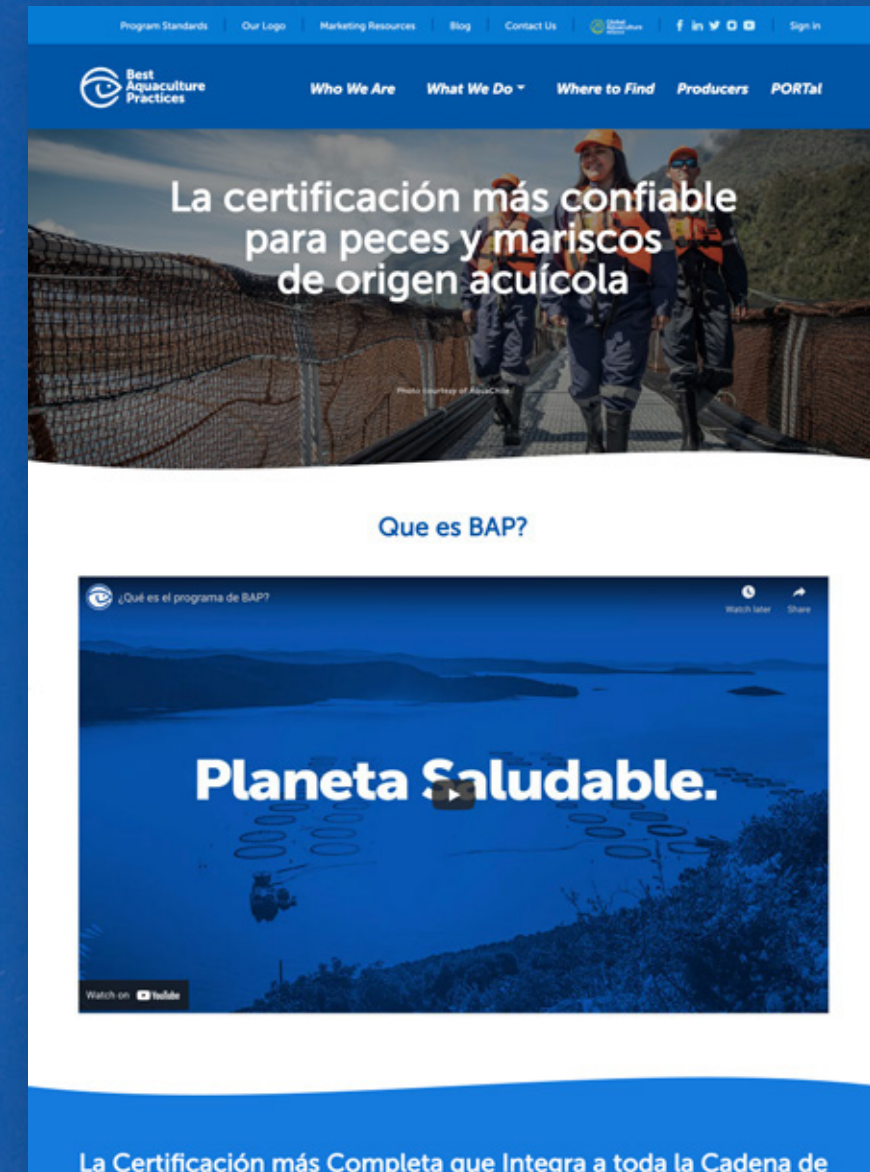
BAPブランド認知度の向上

私たちは国際組織としてGAAとBAP認証に関する価値のある情報とリソースを母国語で提供する必要がありますと信じています。2020年には日本語とスペイン語の2ヶ国語で生産者とエンドーサーに向けたページを発表しました。これはBAP認証の国際的なブランド認知度向上を目指したキャンペーンの一環で、各国の消費者をターゲットにしたソーシャルメディアキャンペーンと共に発表されました。

日本語ページ



スペイン語ページ



ウォルマートのサステナブル・シーフードキャンペーン



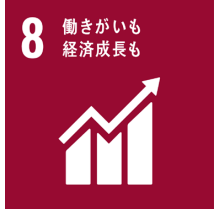
2020年、ウォルマートは、持続可能な方法で漁獲および養殖された水産物を調達するという同社の取り組みを促進するキャンペーンで、BAP認証と他の2つの認証プログラムを取り上げました。



2020年3月初旬に発表されたこのキャンペーンでは、「持続可能な方法で調達された水産物」と「私たちの海。私たちの責任。」というタグラインを使用した店内サイネージが使用されました。サイネージは、ウォルマートの1,300店舗の冷蔵および冷凍水産物エリアの冷凍庫のドア部分、棚の旗、消毒スタンドなどに配置されました。

ウォルマートは持続可能な調達方針を守るため、BAP認証水産物の調達に長年取り組んできました。

社会変化を推進し、 養殖を改善する



私たちは、BAP認証の社会的責任や労働に関する要件が生産現場でどのように生かされ、業務に影響を与えているかを深く理解するためKIT Royal Tropical Instituteと協働しました。インドネシア、ベトナム、チリに焦点を当て、監査レポートの結果を分析し、サプライチェーン上の各企業で働く従業員への詳細なインタビューを行いました。

主な結果：

- 社会的責任および労働に関する取り組みはBAP認証を取得した施設で継続的に監視および改善しており、ほとんどの企業がBAP認証基準に準拠するために大幅な変更を行っていることがわかりました。
- 最も大きな変化が見られたのはベトナムとインドネシアでした。
- 全体として、特に改善された監視システムを通じて、デューデリジェンスとコンプライアンスの確保や、地域社会と養殖場の対話への注目が高まっています。
- 従業員は、労働時間のシフトや規則など福利厚生が明らかに改善したと話しています。これにより従業員のストレスが軽減されます。
- BAP認証は、経済的な持続可能性への長期的な投資であり、主要な法的枠組みの遵守を実証する方法と見なされています。
- この調査により、BAP認証によって製品の品質（全体的な基準）が向上することがわかりました。
- 認証の取得は必ずしも収益の向上に直結するわけではありませんが、市場参入の機会を増やすことができました。
- ベトナムでは、業務改善により、スタッフの定着率が高まり、事故の発生が減少すると認識されています。





BAP認証サポーターKvarøy Arctic:

責任あるサーモン生産のリーダー

Kvarøy Arctic はなぜ特別なのか？

Kvarøyは中小規模のサーモン生産者であり、年間生産量は約1万トンです。同社は1976年の創業以来、家族経営で続けており、長い時間をかけて、より持続可能でより健康的な製品を生産する体制に変更してきました。Kvarøyは生産過程において化学薬品や抗生物質を一切使用していません。ネットにも防汚剤を使用していません。KvarøyはBioMarと共同で、独自の飼料とモデルを開発しました。

飼料には、天然着色料、アトランティックサーモンの加工時に生産される魚油のみを使用しています。さらにCorbionの藻類、Aker BioMarineのオキアミ、不純物のない魚油と魚粉を使用し、従来のどの飼料よりもオメガ3脂肪酸が含まれています。また、餌のFIFO比(訳注：魚の給餌量に対する生産量)は0.48:1であることから、タンパク質の純生産者と言えます。

サーモンの養殖はすでに持続可能な食料生産方法ですが、常に改善の余地があります。次の世代では今と同じことをより良い方法で行う機会があるでしょう。



BAP 認証サポーター Kvarøy Arctic:

責任あるサーモン生産のリーダー

ヨーロッパ初のBAP認証を取得したサーモン生産者になることはどう思われますか？

それは非常に重要なことだと感じています。私たちは米国市場に焦点を当てており、BAP認証は多くのお客様が重視している基準です。また、これまでの実績に新たに別の認証が加わることで、正しいことをしていると示すことができます。

BAP認証を取得しようと思った主な理由はなんですか？

マーケットが主な理由でした。また、FIFO比率や、他の認証では対応していない飼料関連の問題など、BAP認証の基準の中には、私たちが重要だと感じていることと通じるものがあると感じています。また、BAP認証では、養殖密度と化学物質の使用についての基準がより適切だと感じています。

BAP認証を取得することでどのように業務が改善されましたか？

私たちが何をどのようにしているのかをより深く考えるようになりました。第三者から質問されたり、自分たちでは考えつかなかったようなアイデアをいただけるのは良いことですし、取り組みを前進させてくれています。



Alf-Gøran Knutsen, CEO at Kvarøy Fiskeoppdrett AS

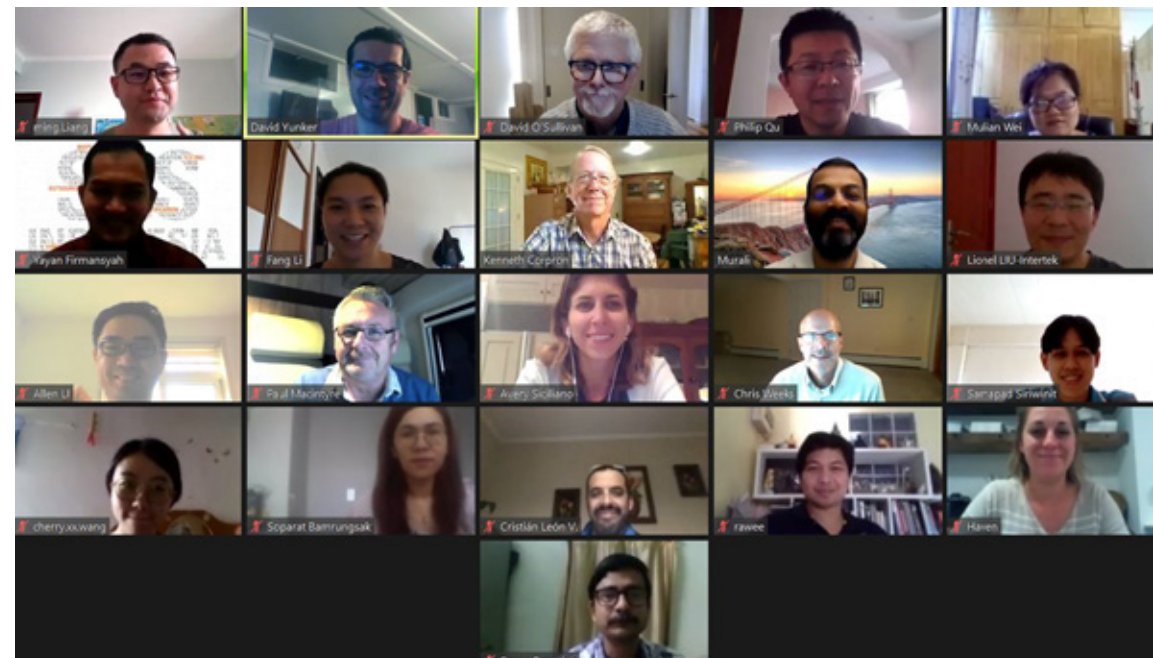


プログラム・インテグリティ



プログラム・インテグリティチームは、品質管理、コンプライアンスチェックおよび技術的専門知識を通じてBAP認証基準の堅牢性と信頼性を保証します。

私たちはオペレーションチームおよび情報技術チームと連携して、BAP認証を常に改善し、BAP認証を取得した生産者へサポートを提供します。



2020年9月に開催されたバーチャルでの
監査員トレーニングコースの参加者

プログラム・インテグリティ

リモート監査

新型コロナウイルスが感染拡大する中、全ての基準を過不足なく承認するために、BAP認証は堅牢なリモート監査を開発し、すべての施設タイプにわたって700件を超えるリモート監査を実施しました。監査機関、認定機関、ベンチマーク組織と協力して、監査員がリモートで監査するための十分なトレーニングを受け、生産者をサポートできるように努めました。

監査員のトレーニング

プログラム・インテグリティチームは、2020年を通して2つのリモート監査員トレーニングコースを開講し、世界20か国近くから資格をもつ監査員が集まりました。

コロナ禍での従業員の健康管理

新型コロナウイルス感染拡大時に養殖生産チェーン全体の従業員の健康を守るために、GAAは、新型コロナウイルスの感染や拡散を制限するのに役立つ生産者向けのガイダンスを作成しました。従業員の健康を守り、食品の製造または包装の際に汚染のリスクを減らすことを目的としています。

基準の開発

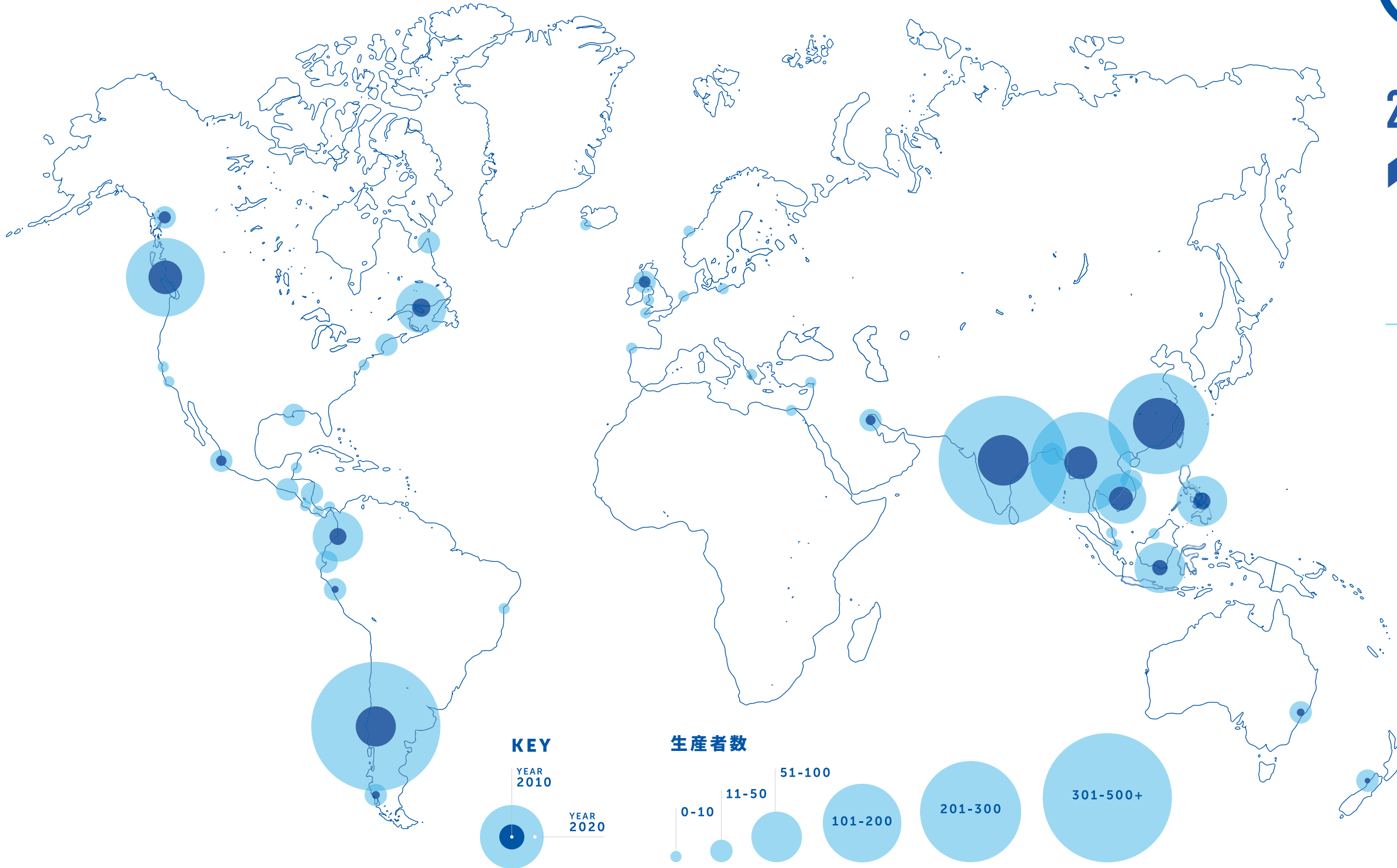
BAP認証は、加工工場基準5.1、飼料工場基準3.0、軟体動物基準1.1、および養殖場基準3.0など、ほぼすべての基準の要件を更新しました。食品安全、環境、社会的説明責任、動物の健康と福祉、およびトレーサビリティについて要件が更新されました。



Numbers & Highlights



世界で展開するBAP認証



2020
10.7%

生産者の成長率

2019
2,681
総生産者数

2020
2,918
総生産者数

HISTORY & GROWTH

ADVOCACY & EDUCATION

BUSINESS DRIVEN

PROGRAM INTEGRITY

NUMBERS & HIGHLIGHTS

PEOPLE & PLANET



BAP 認証の成長



	施設数	総生産量
加工工場	399	2,633,791 MT
養殖場	2,030	2,529,043 MT
飼料工場	139	9,110,828 MT
ふ化場	299	
再加工工場	51	

総生産者数
INCLUDES FALLOW SITES

2,918

魚種数

29

生産国

39

認証維持率

91%

4 つ星認証加工工場数

236

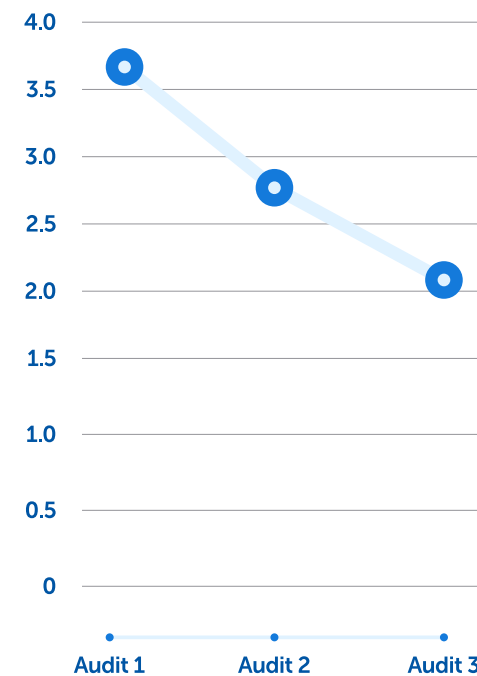


生産者の適合性の傾向

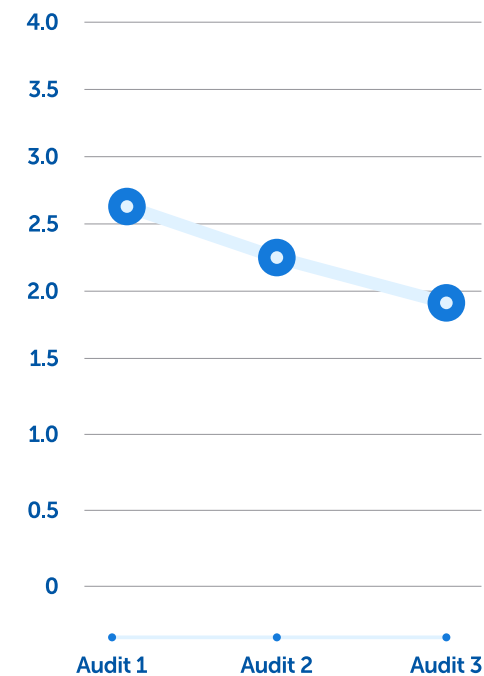
2017-2020



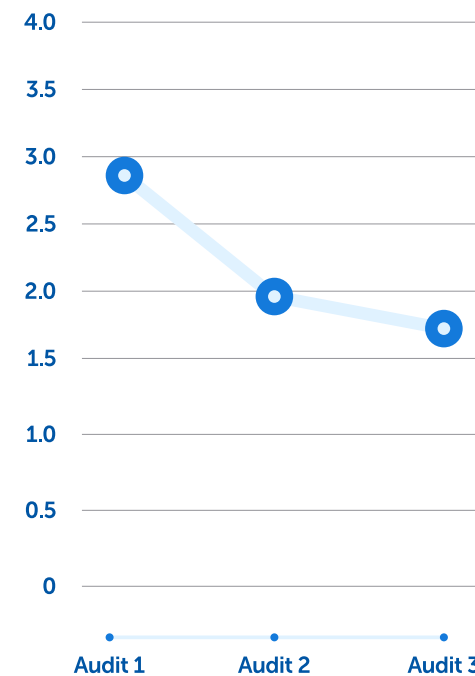
動物の健康と福祉の不適合
(% per audit)



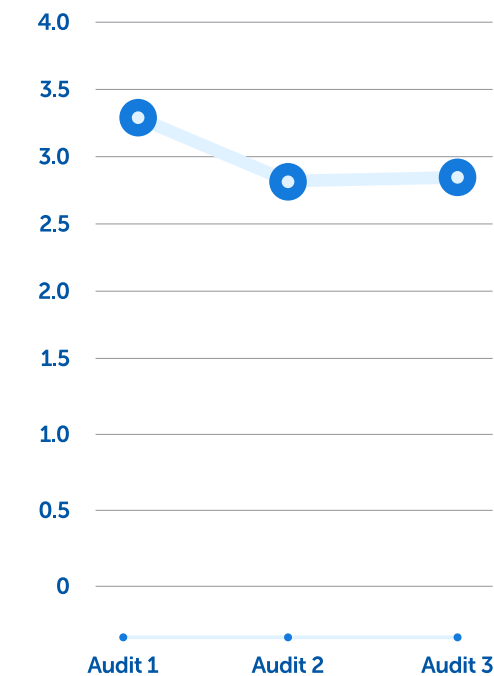
環境への責任の不適合
(% per audit)



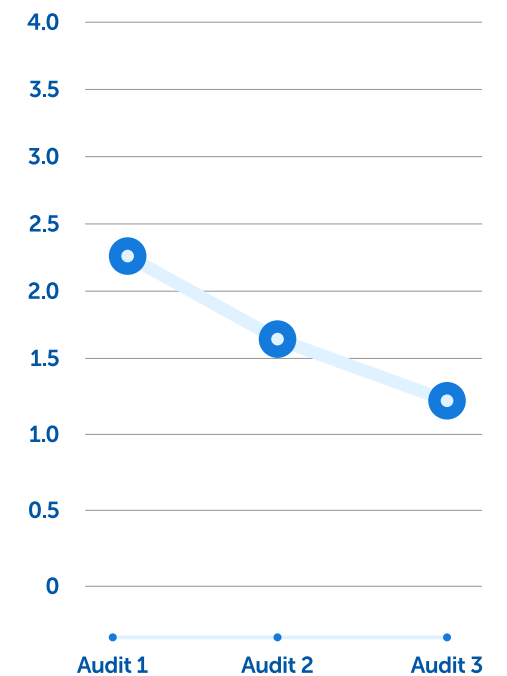
食品安全の不適合
(% per audit)



社会への責任の不適合
(% per audit)



トレーサビリティの不適合
(% per audit)



BAP認証は、トレーサビリティを基盤とする、責任ある水産養殖の4つの柱である環境への責任、社会への責任、食品安全、動物の健康と福祉に基づいて構築されている世界で最も包括的な養殖認証です。BAP認証は、業界全体で改善を推進し続けており、これは2017年から2020年までのすべての施設（加工工場、養殖場、ふ化場、飼料工場）で記録された不適合率の分析結果からも示すことができます。

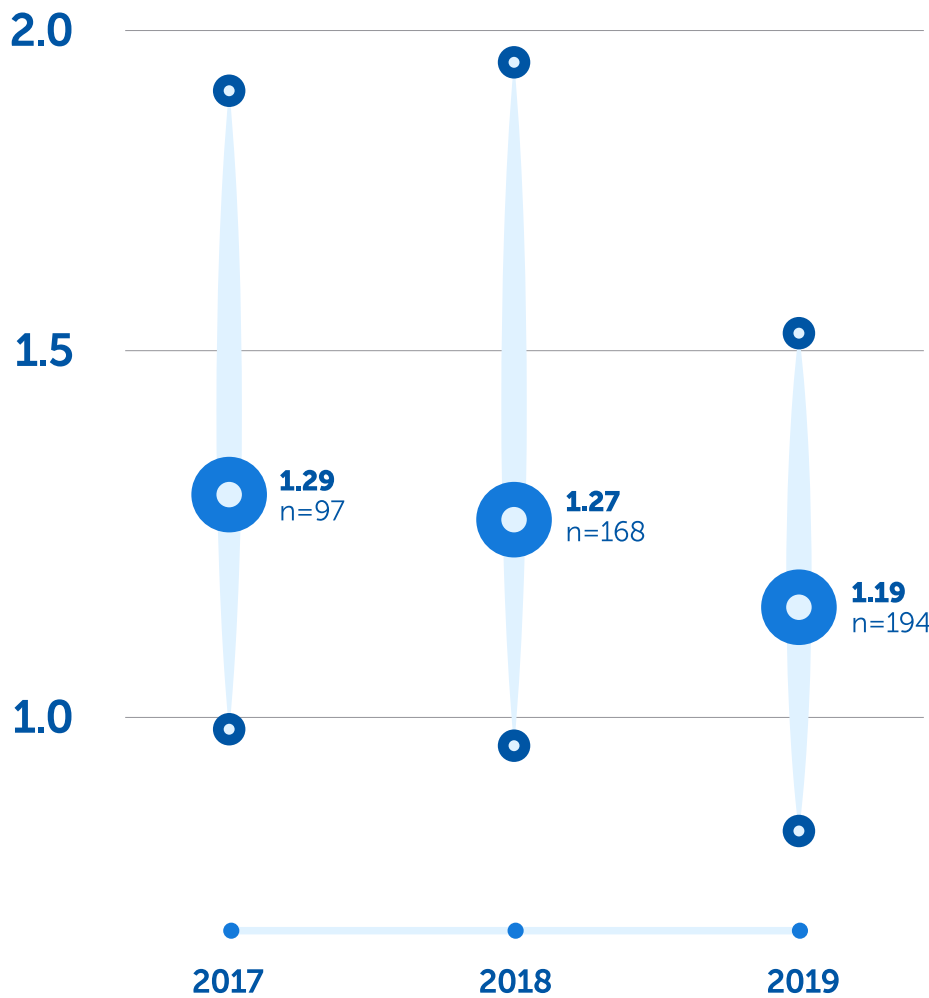
各グラフを見ると、最初の監査から3回目の監査までの不適合率が時間の経過とともに減少しており、コンプライアンスが明らかに向上する傾向が見られます。「不適合」とは基準内の条項の違反のことで、各基準には数十の条項が設けられています。対象施設が認証を取得するためには、すべての不適合に対処する必要があります。これにより、年次監査が機能していることが示されます。



サーモンの増肉係数

増肉係数、または魚が飼料を生体量に変換する比率は、どのくらい効率的に飼料が生産に利用されたかの目安になります。チリのサーモン養殖場に関する何百もの監査報告書のデータによると、サーモンの生産に必要な飼の量が減少しており、養殖場のコスト削減、また、同量の魚を生産するのに必要な資源を減らすことで環境的な利益が得られている可能性が示唆されています。

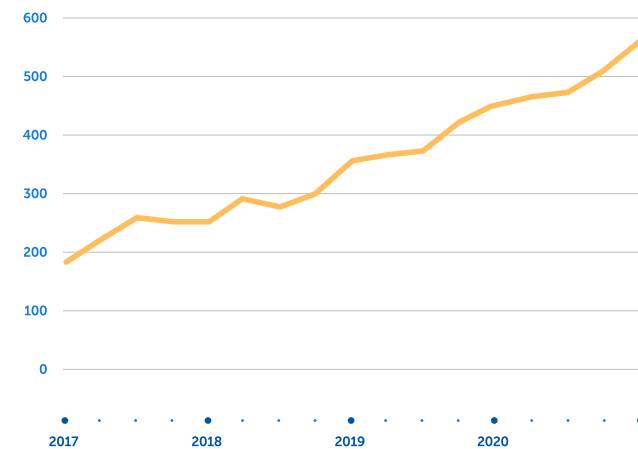
チリのサーモン養殖場 (Annual FCR)



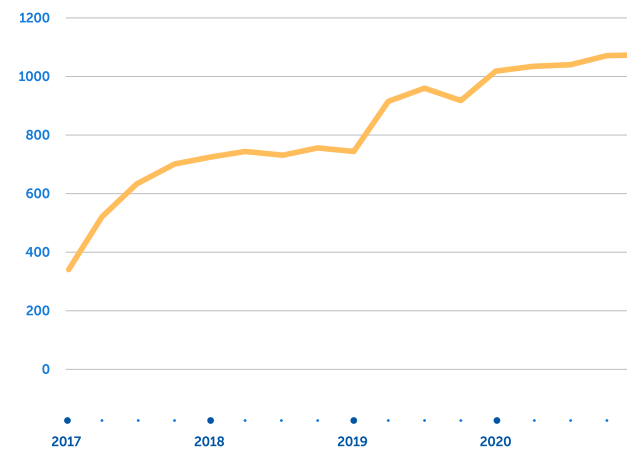
2017-2020の養殖場の成長率

2017年1月から2020年12月にかけて、サーモン、エビ、ティラピア、パンガシウス、軟体動物、ナマズのBAP認証養殖場での生産量が大幅に増加しました。このデータは、監査員が監査時に記録した生産量から得られたものです。この4年間で、BAP認証養殖場のすべての対象魚種の総生産量は184%増加し、サーモンとエビの養殖場はそれぞれ258%と199%、と最も大きな成長を遂げました。

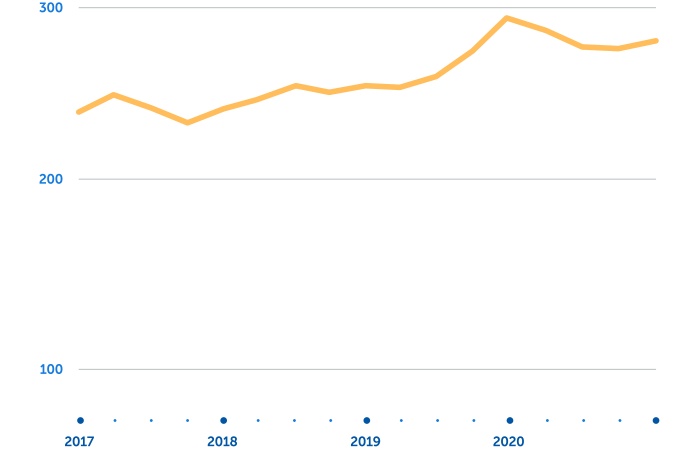
エビ養殖場生産量 199%
(in thousand MT)



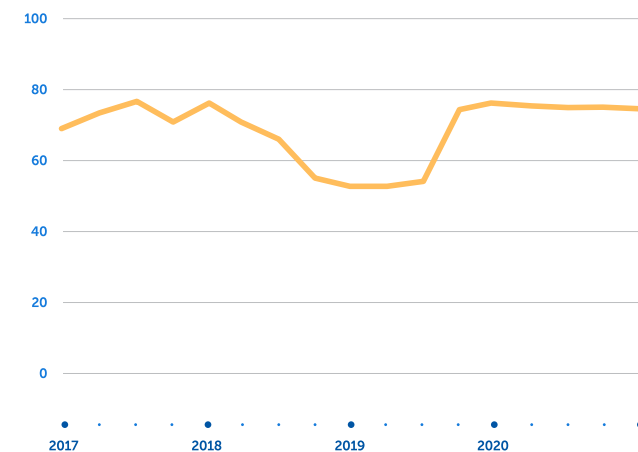
サーモン養殖場生産量 258%
(in thousand MT)



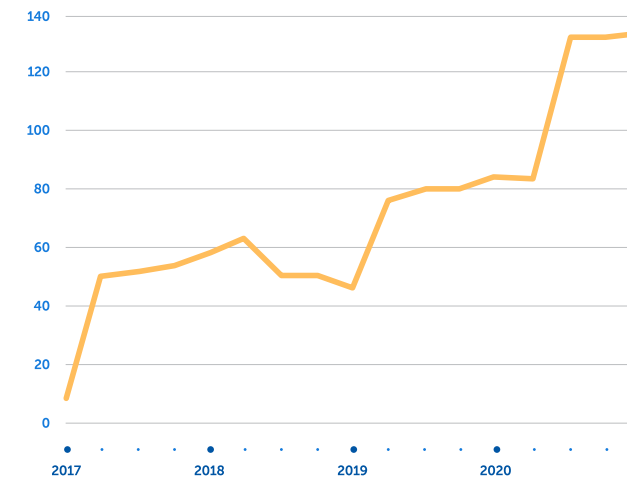
ティラピア養殖場生産量 26%
(in thousand MT)



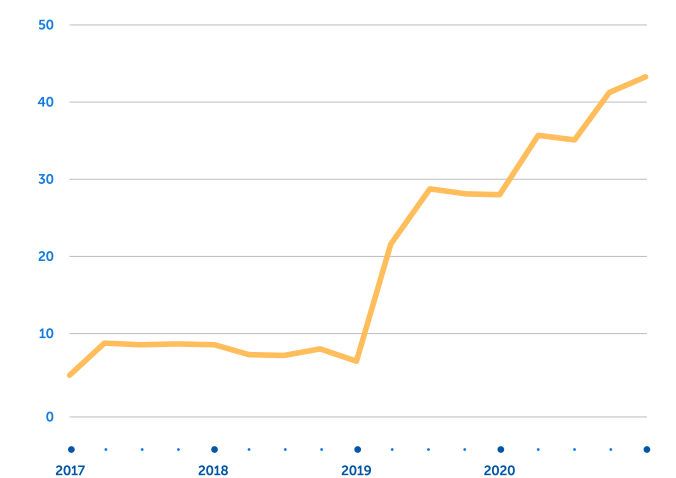
パンガシウス養殖場生産量 9%
(in thousand MT)



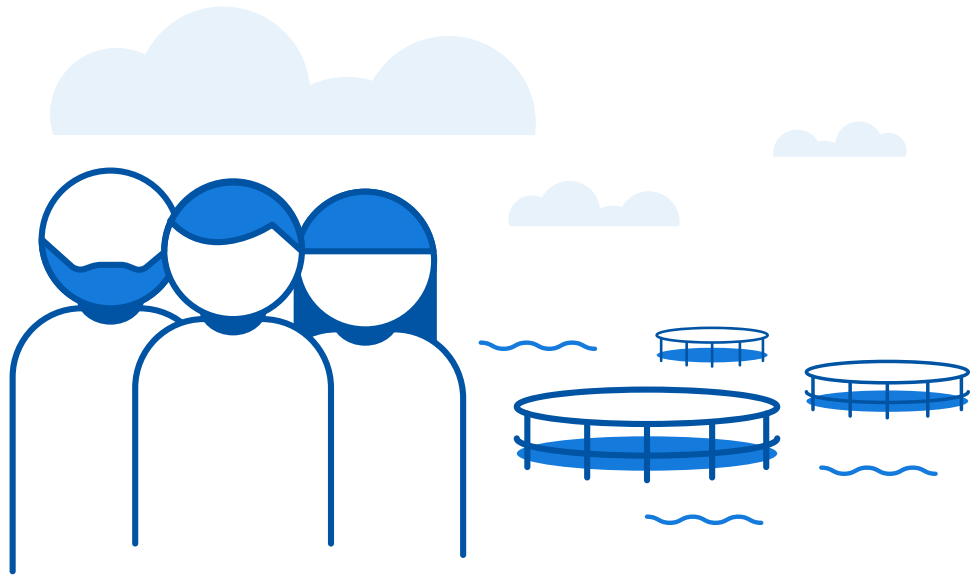
軟体動物養殖場生産量 1434%
(in thousand MT)



ナマズ養殖場生産量 905%
(in thousand MT)



世界へのインパクト



BAP 認証施設での従業員

30万5千人



BAP 認証水産物を使った食事の数

230億食

1食あたり4オンス(約112g)として計算

アウトリーチの成長



GOAL国際会議の参加者数

800人

475 attendees in Chennai, India in 2019



GAA Advocateの月間ページビュー（平均）

10万5321回

Average of 30,000 pageviews per month in 2019



ポッドキャストAquademiaのダウンロード数

2万1650回

12,000 downloads in 2019



2020年のメディアインプレッション数

62億回

ソーシャルメディアのフォロワー数（全チャンネルの合計）

22万5000人

160,000 following at the end of 2019





ソーシャルメディアでの人々の声



Carissa Maurin
@CarissaMaurin

私が昨年 @GMRI にて担当していた企画が @GAA_Aquaculture に紹介されていて嬉しいです。ありがとうGAA!



ideal_fish これからも誇りを持って BAP認証を維持していきます！🙌



@GAA_Aquaculture をシェアして消費者の理解を促進して頂きありがとうございます。養殖業は今後の世界の食品安全問題を解決する重要な要素になると思います。 #sustainableaquaculture #aquaculture #fishfarming #foodsecurity #facts



ajay_p232

これはIPRSについて学ばせてくれるGAAの素晴らしいイニシアチブです。私はインド出身で、エビや魚の養殖業で働いておりこのコースに参加したいと思っていました。



Marco Espinoza • 2nd
Food Safety, Quality, Certifications and Integrated Management Syst...

2w ...

リモート監査がどのように、BAP認証の目標を達成し、企業の統制をとっているかがわかって良かったです。



Simao Zacarias
@simaozacarias2

養殖業での私の経験を共有する機会を頂いた、@AquademiaPod、ありがとうございます。

私のフォロワーにこのポッドキャストを楽しむように招待しました。



oruene Diepriye gift • 3rd+
--miss

私は養殖業は多くの人のための食料と収入源になると思います。責任ある養殖業は飢餓や食料不足の問題への解決策を提供しています。



Liané Thompson • 2nd
CEO at Aquaai & Ocean Activist

3w

皆さんの活動を応援しています！素晴らしい団体です！

David Fincham その通りです、依然としてサプライヤーの統合とBAP認証による監視と規制の能力には改善の余地があります。また、業界や協会内でのコミュニケーションも重要です。GAA、BAPの活動は間違いなく世界でも最高レベルです。引き続き、頑張ってください。



Adam Tait • 2nd
Bachelor of Agriculture and Technology - Aquaculture at La Trobe Un...

2w ...

このグラフを最近の私の論文で使用しました。養殖業の未来は明るそうです！



seapakshrimpco
組織の皆様と活動に拍手を送ります。



パートナー、サポーターの声



MARK EARNEST

Captain D's 品質管理部 副部長

GAAとのパートナーシップにより水産業界をサポートできるようになりました。また、BAP認証プログラムを通じて、弊社ブランドとお客様のために高品質の製品を調達していることを自信を持って示せています。今後もパートナーシップを継続していきたいと考えています。



RODRIGO DE LA SERNA

Grupo Selecta 事業開発部

当社では、BAP認証基準を採用したことで、プロセスが強化され、ベストプラクティスをまとめ、継続的に改善するマインドセットを企業文化に取り入れることができました。そのおかげで、製品の製造効率と品質が向上しただけでなく、従業員や労働環境にもメリットがありました。



KEITH DRYNAN

Troutlodge, GAA 個人会員

米国に来て以来、私はすべての魚種の養殖と養殖業に関する一般の人の先入観にショックを受けました。ヨーロッパでは、課題はありますが、養殖はより広範に発展しており、農業の一部として受け入れられていると思います。世界は持続可能な方法で生産されたタンパク質をさらに必要としており、養殖業は、栄養価が高く手頃な価格の食糧として大きな役割を果たすことができると信じています。私はそれを伝える為にGAAに参加しました。



TOMMY SEKIGUCHI

三井物産株式会社 食料本部 畜水産事業部 水産事業室長

企業として水産物の持続可能性を向上させるという目標の達成を支援してくださっているBAPと協働できることを嬉しく思っています。マーケットと直接関係構築ができるパートナーシップを大事にしていきたいです。



MATTHEW GROLNIC

Atlantic Capes Fisheries 品質保証ディレクター

Atlantic Capes Fisheriesは、GAAのビジョンと方向性を信じています。私たちの加工工場にてBAP認証を取得し、BAP認証生産者から調達をすることにより、市場へのアクセスが増え、当社が安全で責任ある業務を行っていることをお客様に示すことができます。



MR. YUBIN SUN

SeaWorld ジェネラルマネージャー

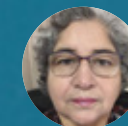
調達方針にBAP認証を追加することで、消費者に安全な水産物を提供している自信が強まります。また、サプライチェーン全体を通じて食品安全を改善し続けられています。



JESSICA MCCLUNEY

McCluney Seafood Strategies, GAA 戦略的パートナー

養殖業は私たちの未来の食糧安全保障の中でも重要な存在であり、生態系と社会経済がより良く調和するために前向きに貢献できる、そうなる必要があるでしょう。GAAがそのメッセージをすぐにでも表明する価値を見出したことを好ましく思います。



NELY SERRANO

GAA 個人会員

世界中の養殖そしてその新しいトレンドを知り、若い専門家や養殖コミュニティを情報でサポートするためにGAAに参加しました。

私達チームからのメッセージ

私たちが皆様をサポートします

GAAにとって最も重要なのが顧客の皆さまへのサービスです。GAAは、より良いサービスを提供するため、2015年に米国ニューハンプシャー州ポーツマスに事業を一元化し、2018年8月にはPease International Tradeportに新オフィスを開設しました。現在、ポーツマスのオフィスを拠点に活動するスタッフは約50名、ほかにオーストラリア、中国、コロンビア、ドイツ、インド、インドネシア、メキシコ、ニュージーランド、ノルウェー、タイ、英国、米国、ベトナムの13カ国に非常勤と常勤スタッフが20名います。





GAAの活動拠点



GAAのガバナンス

運営理事

- Bert Bachmann**, Retired
- Eric Bloom**, Eastern Fish Co, Inc
- Rittirong Boonmechote**, Thai Union Group
- Joe Chekouras** Mazzetta Co
- George Chamberlain**, Global Aquaculture Alliance
- Tony Downs**, Sysco Corp
- John Galiher**, Preferred Freezer Services
- Laura Garrido**, Pescanova USA
- Nelson Griffin**, Red Lobster Seafood Co
- Bill Herzig**, Sustainable Strategies & Initiatives
- Robert Jones**, The Nature Conservancy
- Santhana Krishnan**, Maritech
- Robins McIntosh**, Charoen Pokphand Foods Public Co., Ltd
- Sergio Nates**, ALAPRE
- Gorjan Nikolik**, Rabobank
- Ron Patton**, Grobest Global Service Inc.
- Jeff Sedacca**, Sunnyvale
- Terry Stachowiak**, Rich Products
- Wally Stevens**, Global Aquaculture Alliance
- Daniel Underkoffler**, Sam’s Club

基準監視委員会

- Patrick Blow**, Marks and Spencer
- Dr. Alejandro Buschmann**, Research and Development Center of Coastal Resources and Environments
- Dr. Simon Bush**, Wageningen University
- Ken Corpron**, Global Aquaculture Alliance
- Tyler Isaac**, Monterey Bay Aquarium
- Kathy Janiga**, FSQ Mark Foods, Inc
- Dane Klinger**, Conservation International
- Birgitte Krogh-Poulsen**, Independent Social Development Consultant
- Dan Lee**, BAP Standards Coordinator
- Dr. David Little**, University of Stirling
- Lukas Manomaitis**, U.S. Soybean Export Council
- Tuan Hoang Nguyen**, BluYou Vietnam
- Kim Thompson**, Aquarium of the Pacific



理事長からのご挨拶



この年次報告書を読み進めると、水産養殖は、何世紀も前からの方法を続ける半自然システムから、高度に自動化、機械化された屋内制御システムまで、幅広い技術により成り立っていることに気づかれたのではないのでしょうか。GAAの主力事業は、これらのシステムから水産物を調達する人々に保証を提供することですが、常にあらゆる種類の養殖業者と関わり、認証プログラムの策定に努めております。

バングラデシュでは現在、世界銀行のプロジェクトに参加しており、低所得の小規模養殖業者の着色剤を使用しない大型のブラックタイガーエビの生産とマーケティングを支援し、生産性と市場アクセスの向上を支援しています。

最先端テクノロジーについてGAAは昨年、今よりも高い目標を目指すBAP認証施設のために、「追加の」基準を開発する、ヴァンガードプログラムを開始しました。たとえば、気候変動対策ヴァンガード基準は、養殖場でのエネルギー効率、飼料原料の選択、サーキュラーエコノミーの拡大を通じて温室効果ガス排出量を削減するためのプロセスをチェックしています。

閉鎖循環式陸上養殖システム(RAS) ヴァンガード基準は、水利用効率、排水水質、エネルギー利用、動物福祉、サーキュラーエコノミーをチェックしています。

現在、持続可能な原材料、電子トレーサビリティ、抗生物質不使用、動物福祉の強化などで他のヴァンガード基準を開発しています。これらのヴァンガード基準のセットを今年からマーケットに繋げていきたいと考えています。

私たちはこれからも、全ての養殖業の生産性と持続可能性の向上を支援することを目指します。

George Chamberlain

World Bank project





**85 NEW HAMPSHIRE AVE
SUITE 200
PORTSMOUTH, NH 03801**

(603) 317-5000

INFO@AQUACULTUREALLIANCE.ORG

WWW.AQUACULTUREALLIANCE.ORG | WWW.BAPCERTIFICATION.ORG

日本語ページ <http://japan.bapcertification.org/>

